

EM

EM法基本コース

思考技術を使って成果がだせるようになる



- 対 象** 経験や勘に頼らず、論理的かつ体系的な思考を求められている方
- 日 程** 2日間
- 最適定員** 20名

🕒 カリキュラム

1日目

- **オリエンテーション**
- **[PA]原因究明プロセス**
 - ・ケーススタディ 「なぜトラブルは起きたのか？どう対処すればよいか？」
 - プロセス解説／テキスト解説／ステートメント演習
- **[DA]意思決定プロセス**
 - ・ケーススタディ 「何のために、何を決めるか？何かまずいことは起きないか？」
 - プロセス解説／テキスト解説／ステートメント演習／実務適用(グループ演習)

2日目

- **[RA]リスク対応プロセス**
 - ・ケーススタディ 「将来の変化やリスクにどう備えるか？」
 - プロセス解説／テキスト解説／実務適用
- **[SA]課題設定プロセス**
 - ・ケーススタディ 「どんな問題があるのか？どれから処理すべきか？」
 - プロセス解説／テキスト解説／実務適用

※各思考プロセスに学習の焦点を当て、1日間で研修を実施することも可能です。
※EM法基本コースに参加した方を対象とした実務適用コース(1日間)もあります。
※通信教育「考える力を高め問題を解決するEM法実践コース」を事前課題にすることで「実務適用」に重点を置いた2日間の研修にすることも可能です。
※社内トレーナー養成プログラムの内容については、144ページをご参照ください。

マネジメント・
リーダーシップ

キャリア

SDGs

DX

スキル別

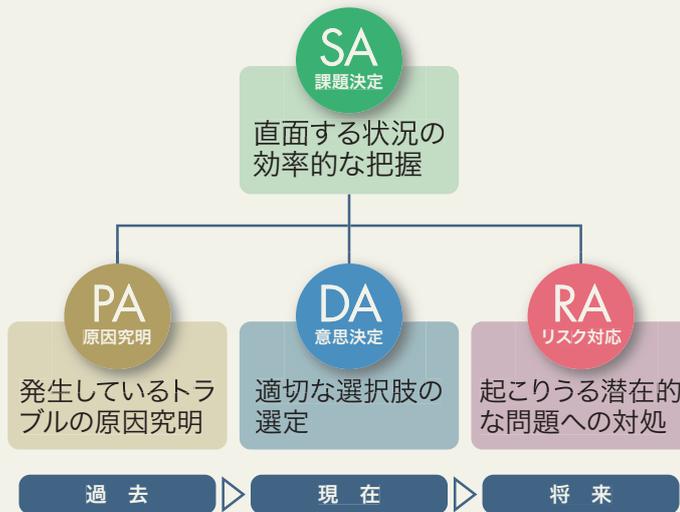
職種別

考える力(思考技術)を習得し、実践に結びつける

ハイパーフォーマーの思考プロセスを標準化し、思考技術にしました。
ケース演習で学ぶことで、課題への対応が各段にスピードアップします。

EM法は問題解決・意思決定・リスク対応のための代表的な合理的思考法です

EM法とは



- 私たちが仕事を進める上で適切な結論を求められる場面は左の4つに整理することができます
- 適切な結論をだすための【合理的な思考の型】は4つの場面ごとに異なります
- つまり、代表的な【合理的な思考の型】は4種類あるのです
- EM法には4つの思考の型がまとめられています

体系化され 実践的な思考技術

「NASAの「仕事ができる人」は、いったいどのようにものごとを考えて結論に至り、行動しているのか」という「考える段取り」の研究結果を基に開発された思考技術です。

思考プロセスを視覚化し 4つの場面に分けて習得

思考プロセスを視覚化し、4つの場面に分けて論理的かつ体系的にまとめています。ビジネスにおける日常の問題解決から戦略の実行まで、あらゆる場面で活用できます。

1つの思考プロセスからでも研修実施が可能

EM法の4つの思考プロセス、「課題設定(SA)」「原因究明(PA)」「意思決定(DA)」「リスク対応(RA)」が、それぞれ1日コースで実施できます(2つのプロセスの組み合わせも可能です)。

これにより、「必要な能力を集中的に練磨できる」、「他テーマとの組み合わせにより活用場面が明確になる」ことで、さらにEM法が活用しやすくなります。

